

山名	京都一周トレイル第二回目「蹴上～北白川」	山行名	例会
ルート	京田辺→蹴上駅→インクライン→日向大神宮→天の岩戸→大文字山山頂→大文字火床→銀閣寺→出町柳→京田辺		
山行日	2019年4月28日(日)	天候	晴
参加者	リーダー：小川 サブリーダー：下坂 男性：赤松・西川(栄)・木元・田中 参加者計 6名		

ルート概略図		コースタイム					
		地名	時:分	地名	時:分		
		新田辺	発	08:26	大文字山山頂	着	11:23
			着			発	11:26
		蹴上駅	着	09:20	大文字火床	着	11:44
			発	09:35		発	12:13
		インクライン	着	09:43	銀閣寺	着	12:47
			発			発	
		日向大神宮	着	09:52	出町柳	着	13:50
			発			発	
		天の岩戸	着	09:55	新田辺	着	14:30
発							

GW2日目で例会が27日・28日・29日と続いているためか、参加者は男性ばかりの6名と少ない山行となったが、天気が良く出町柳駅を出発した。

少し戻り、「ねじりまんぼ」トンネルを抜け、インクラインの方に歩いて行く。余談ですが、「ねじりまんぼ」の名の由来は明治から昭和初期

に掛けてこのトンネルの上を重い荷物を積んだ船が通るインクライン(傾斜鉄道)が通っていたため、耐久性をあげるためトンネルの壁や天井のレンガを斜めにねじり作りあげたとのこと。



インクラインの横を蹴上上水道のつつじを見ながら、登って行くと京の御伊勢さんと言われる「日向大神宮」の境内に入ります。安全登山を祈願して、その後「天

の岩戸」を抜け、大文字山・山頂を目指す。只、最近の京都トレイルの正規のコースとしては山頂や火床には行かず、山頂への登り口を左に曲がり、霊鑑寺を経て哲学の道に降りるのが正のことですが、我々は山頂を目指し登る。山頂は倒木を利用した長イスが多く作られており、絶好の休憩場所で景色も良く京都の左半分が見ることが出来る。ここで弁当を食べようかと思ったが時間的に早く、火床まで行くことにした。山頂から火床までは結構急な下りです。

大文字火床に着いたのが12時前で昼食を取った後、証拠写真を撮り、下山を開始。この下山道も急勾配で登りに使うとかなりしんどそうである。

銀閣寺に降りたのが13時前と早く降りられた。銀閣寺界限は外国人が多く賑わっていた。

ヒヤリハット・・・・・・・・なし